

## 授業科目 救急医療

【担当教員名】	対象学年	4	対象学科	情報
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
【概要・一般目標 : G10】 応急救護を必要とする諸症状の病態を理解し、その診断・対処・治療を学ぶ。さらに救急蘇生法の基本的知識と初步的な問題解決能力を修得し、緊急時に必要な救助や手当ができるよう、救急法の知識と技術を身につける。また、修得した知識と技術を、日常生活において自他共にそれを実践し、安全で健康的な生活を築くために活用する。				
【学習目標・行動目標 : SBO】				
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号
1 2 3 4 5 6 7 8	救急医療体制 内科的救急 外科的救急 精神科救急 応急救護法 気道確保と蘇生 AEDによる救急救護 まとめ			
【使用図書】 <書名> <著者名> <発行所> <発行年・価格 他>				
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				
【評価方法】 出席状況、課題提出状況により評価する。	【履修上の留意点】			